

■■■ 脱炭素をめぐる材料開発&成長戦略 ■■■

自動車内装材の新動向-現状と展望-

内装材の新動向 バイオマス材料、リサイクル・再生材料、原着糸(非染色加工)、水系合成皮革、無溶剤接着(塩ビレザー)、脱本革、etc.

内装材メーカーの動向 事業戦略、買収・提携、海外生産拠点、品種別生産・販売量、事業売上高、新製品開発、流通ルート、etc.

内装材の市場動向 製品別生産量・需要量、繊維消費量、織編物、合成皮革、塩ビレザー、人工スエード、カーペット、不織布、etc.

刊行のねらい **内装のニーズは環境と高級感**

限定出版 B5判 200頁
本体:98,000円
(税込み:107,800円)

- ①…現在、自動車メーカーが進めている環境対策は、温室効果ガスの削減(カーボンニュートラル)、原料の持続可能性(サスティナブル)、材料の循環利用(サーキュラーエコノミー)などであり、内装材もこれらの対応が必要である。このため繊維製品では原着糸、再生PET繊維、バイオPET繊維などの採用が進み、カーペットのバイル糸は殆どが原着糸になっており、シートファブリックも原着糸の使用比率が上昇している。また、表皮材用接着剤の無溶剤化や、合成皮革の水系ウレタン樹脂、あるいは無水染色技術など、様々な環境対応製品や技術の開発、実用化が進められてきている。
- ②…市場では、コロナ禍で自動車の生産が減少し、内装材の需要も低迷を強いられた。しかし、その中であって合成皮革と塩ビレザーが好調に推移し、シート表皮材ではレザー調製品の需要がファブリックの需要を上回った。現在は高級感のある皮革調がトレンドになっており、レザー調製品の増加が顕著である。かつて塩ビレザーはランク付けの低い安価な表皮材であったが、その後の開発でファブリックよりも高価な製品になり、各種表皮材の位置づけが変わってきた。
- ③…2023年はコロナ禍の反動で自動車の生産が大きく増加しており、内装材の市場も活況を呈している。当センターは、これまでに自動車内装材のレポートを数多く刊行してきたが、本レポートは環境へ大きくシフトしつつある内装材を新たに精査し、その最新動向を整理、編纂したものである。

目次

1. 世界の自動車需要動向
 - 1-1 自動車の生産・販売状況
 - 1-1-1 わが国の自動車生産・販売量
 - (1) 自動車の生産台数(車種別、メーカー別)
 - (2) 自動車の販売台数(車種別、RV車)
 - 1-1-2 世界の自動車生産・需要動向
 - (1) 各国の自動車生産量と推移
 - (2) 各国の販売台数と需要動向
 - (3) 自動車メーカーの販売量と競合
 - 1-2 次世代自動車の最新マーケット動向
 - 1-2-1 国内の各種EV生産・販売量
 - (1) ハイブリッド車の生産台数
 - (2) 電動車の車種別国内販売台数
 - 1-2-2 世界のEV・PHEV市場
 - (1) 地域別のEV・PHEV販売量と推移
 - (2) 自動車各社のEV・PHEV販売量
 - (3) EV・PHEVのブランド別販売量
 - 1-3 世界のカーボンニュートラルと自動車
 - 1-3-1 各国のカーボンニュートラル対策
 - 1-3-2 内燃機関車の販売規制動向
2. サスティナブル内装材の開発と市場展開
 - 2-1 自動車内装材のサスティナブル対策と製品
 - 2-1-1 本格化する自動車メーカーの環境シフト
 - 2-1-2 自動車の環境ニーズと内装材料
 - (1) 自動車をめぐる新ニーズとその要素
 - ① サスティナブル ② カーボンニュートラル
 - ③ サーキュラーエコノミー ④ エシカル、他
 - (2) 進展する内装材の素材転換
 - ① バイオマス材料 ② リサイクル・再生材料
 - ③ 原着糸(非染色) ④ 無溶剤化 ⑤ 脱本革、他
 - 2-2 バイオマス材料と製品開発
 - 2-2-1 バイオプラスチックの種類と生産能力
 - (1) バイオプラスチックの種類(生分解性、非生分解性)
 - (2) 各種バイオプラスチックの生産能力(世界)
 - 2-2-2 自動車部品の植物系材料採用状況
 - 2-2-3 バイオマス内装部品の開発・採用状況
 - (1) 発泡ケナフボード(トヨタ紡織)
 - (2) バイオPET繊維による内装材
 - (3) バイオPTT繊維によるフロアマット
 - 2-3 リサイクル再生材料の応用開発
 - 2-3-1 自動車における再生材料の適用状況
 - 2-3-2 再生PET繊維による自動車内装材
 - (1) 廃PETボトル再生繊維の自動車用供給量
 - (2) 再生PET繊維によるファブリック、皮革製品
 - 2-4 原着糸と低環境負荷染色
 - 2-4-1 染色加工の環境負荷と無水染色法
 - ① 原着糸 ② インクジェット ③ 昇華転写
 - ④ 超臨界流体染色 ⑤ その他
 - 2-4-2 原着糸による内装材
 - 2-4-3 インクジェット染色と自動車内装材
 - 2-5 自動車内装部品の無溶剤化
 - 2-5-1 内装表皮材用接着剤の無溶剤化
 - 2-5-2 人工皮革・合成皮革の水系PU樹脂
 3. 自動車内装材とレザー調製品のマーケット
 - 3-1 シート表皮材の市場動向とレザー調製品
 - 3-1-1 レザー調製品の需要量とシェア推移
 - 3-1-2 レザー調表皮材の成長要素
 - 3-2 自動車用合成皮革
 - 3-2-1 合成皮革の開発要素
 - 3-2-2 合成皮革の需要量とメーカー動向
 - (1) 自動車用合成皮革の需要量と推移
 - (2) 合成皮革メーカーの展開状況と海外生産化
 - ① セーレン ② 共和レザー ③ アキレス、他
 - 3-3 自動車用塩ビレザー・シート
 - 3-3-1 塩ビレザーの用途別生産量
 - 3-3-2 自動車用塩ビレザー・シートの生産量と推移
 - 3-3-3 塩ビレザー・シートの部位別需要量と動向
 - ① インパネ ② ドア ③ シート ④ その他
 - 3-3-4 自動車用塩ビレザー・シートのメーカー動向
 - (1) 各社の自動車用販売量
 - (2) 塩ビレザー・シートのメーカー別動向
 - ① 共和レザー ② オカモト ③ 龍田化学
 - ④ アキレス ⑤ その他
 - 3-4 自動車用人工皮革
 - 3-4-1 自動車用人工皮革の需要量と展開状況
 - 3-4-2 人工皮革メーカーの増設と展開状況
 - ① 東レ ② 旭化成 ③ その他

4. 自動車内装材のグローバル戦略

4-1 日系自動車メーカーの海外生産動向

4-1-1 国内生産量と海外生産量

4-1-2 地域別の海外生産量

4-1-3 自動車産業の海外依存度とグローバル化

4-2 内装材メーカーの新業務提携と企業買収

①セーレン社(アディエント社、米国)

②TBカワシマ(AUNDE社、ドイツ)

③住江織物(TESSCA社、フランス)

4-3 自動車内装材の海外供給体制

4-3-1 内装材メーカーの海外拠点マップ

①セーレン ②TBカワシマ ③トヨタ紡織

④住江織物・スミノエティジンテクノ

⑤林テレンプ ⑥共和レザー ⑦アキレス

⑧長谷虎紡績 ⑨オカモト ⑩寿屋フロンテ

⑪トーア紡マテリアル ⑫日本バイリーン

⑬オーツカ ⑭永大化工 ⑮サンケミカル

⑯ダイニック ⑰その他

4-3-2 各国の日系内装材メーカーと進出状況

5. 自動車内装材のニーズと製品開発

5-1 内装材開発のニーズと要素

5-1-1 物理的ニーズと感性的ニーズ

5-1-2 自動車内装材の要求スペック

5-2 繊維内装材の開発、生産、納入体制

5-2-1 新車の立上りと打切り

5-2-2 納入体制とコスト対策

5-3 内装部品の開発動向

5-3-1 シートの工法とファブリック

5-3-2 シートファブリックの変遷と展望

5-3-3 各種ファブリックの特徴と開発

5-3-4 トリム部品

5-4 次世代自動車の開発と内装材

5-4-1 CASEと車室内のニーズ

5-4-2 次世代自動車の内装材とニーズ

(1) 自動運転による室内の変化

(2) カーシェアリングと内装材の機能

(3) 電気自動車の内装材ニーズ

(4) コネクテッドカーの高機能内装材

5-4-3 次世代車の内装材と製品開発

6. シートファブリック

6-1 内装表皮材の最新動向

6-1-1 内装表皮材の種類と適用部位

6-1-2 内装表皮材の価格と位置づけ

(1) 各種表皮材のランク付け

(2) 各種シート表皮材の価格と傾向

6-1-3 内装用ファブリックの目付と特徴

(1) 各種繊維物の特性(デザイン性、生産性、他)

(2) 各種ファブリックの目付と傾向

6-2 内装表皮材の需要動向

6-2-1 内装表皮材の品種別需要状況

(1) 各種表皮材の需要量と推移

①織物 ②トリコット ③丸編 ④不織布

⑤オレフィン系 ⑥塩ビ系 ⑦天然皮革

⑧人工皮革 ⑨合成皮革 ⑩その他

(2) 内装用繊維物の品種別シェアと需要動向

(3) 内装用ファブリックの海外生産と輸出入

6-2-2 自動車各社の品種別繊維物消費量と採用状況

6-2-3 内装用ファブリックの繊維消費量

(1) 各種繊維の消費量

(2) 原着糸の需要動向

6-3 内装用ファブリックの部位別需要動向

6-3-1 シート表皮材

(1) シート表皮材の品種別需要量と推移

①織物 ②トリコット ③丸編 ④合成皮革

⑤塩ビレザー ⑥人工皮革 ⑦その他

(2) シートの部位と表皮材の品種、需要量

①メイン ②サイド ③カマチ ④背裏

6-3-2 天井表皮材

(1) 天井表皮材の品種別需要量と動向

(2) 天井用トリコットのメーカー別販売量と納入先

①スミノエティジンテクノ ②TBカワシマ、他

(3) 天井用不織布のメーカー別販売量と納入先

①日本バイリーン ②オーツカ ③住江織物

④ダイニック ⑤呉羽テック ⑥金井重要工業

6-3-3 ドアトリム

①塩ビシート ②TPOシート ③その他

6-4 内装用PET繊維のメーカー別販売量と供給先

6-5 ファブリックメーカーの生産、販売、流通状況

6-5-1 ファブリック各社の品種別販売量とシェア

6-5-2 ファブリック各社の生産委託先と流通ルート

①ファブリックメーカー ②製織メーカー

③製編メーカー ④染色・仕上げ加工メーカー

6-5-3 内装用ファブリックのメーカー別動向

売上高、品種別販売量、流通ルート、海外生産体制、生産拠点、製品展開、他

①セーレン ②スミノエティジンテクノ

③TBカワシマ ④セージ ⑤林テレンプ

6-6 内装用ファブリックの流通実態

6-6-1 内装用ファブリックの流通形態

6-6-2 内装部品メーカーと自動車メーカー

6-6-3 内装用ファブリックの流通マップ

6-6-4 商社の流通ルート(林テレンプ、森傳)

7. 自動車用カーペット

7-1 自動車用カーペットの種類と素材

7-1-1 自動車用カーペットの種類と使用状況

7-1-2 各種カーペットの目付、価格とランク付け

7-1-3 自動車用カーペットの原糸・原綿

7-2 自動車用カーペットの生産・需要動向

7-2-1 カーペットの品種別需要量と推移

7-2-2 カーペットの部位別需要状況

(1) 部位別需要量と傾向

(2) ライン用カーペットの需要量

(3) トランク・ラゲッジ用カーペットの需要動向

7-2-3 カーペットの品種別・部位別生産量

7-2-4 自動車用カーペットの輸入状況

(1) ライン用タフテッド

(2) オプションマット(繊維別、国別)

7-2-5 自動車各社のカーペット使用量と採用状況

7-3 自動車用タフテッドカーペット

7-3-1 自動車用タフテッドの生産・輸入量

7-3-2 ライン用タフテッドのメーカー別生産量とシェア

7-3-3 自動車用タフテッドの繊維消費量

7-3-4 タフテッドの繊維別状況とメーカー動向

(1) 自動車用BCFナイロン

①ライン・マット用の需要量(国産糸、輸入糸)

②メーカー別の販売量(ライン用、マット用)

③繊維各社の供給先(東レ、インピスタ、暁星)

(2) 自動車用PPフィラメント

①PPfメーカーの生産能力と動向

1) シンコーケミカル 2) 庄福工業

3) 日本絨氈 4) 藤井燃糸 5) 三菱ケミカル

②PPfメーカーの自動車用販売量

(3) PETフィラメント(住江織物)

7-3-5 自動車用タフテッドのメーカー別動向

販売動向、原糸採用状況、流通ルート、製品開発、海外生産体制、その他

①住江織物 ②長谷虎紡績

③トーア紡マテリアル ④山本産業

7-3-6 自動車用タフテッドの流通動向

(1) ライン用カーペットの流通形態

(2) ライン用タフテッドの流通マップ

7-4 自動車用ニードルパンチカーペット

7-4-1 ニードルパンチカーペットの生産・需要動向

①部位別需要量 ②生産量 ③輸入量

7-4-2 ニードルパンチ不織布の部位別目付と動向

7-4-3 再生PETsのメーカーと供給先

7-4-4 カーペットメーカーの販売量

7-4-5 カーペットのメーカー別動向

生産・販売動向、繊維採用状況、流通ルート、他

①オーツカ ②サンケミカル ③住江織物

④トーア紡マテリアル ⑤日本バイリーン

⑥ダイニック ⑦呉羽テック ⑧フジコー、他

7-4-6 ニードルパンチカーペットの流通マップ

8. カーオプションマット

8-1 オプションマットの種類と需要動向

8-1-1 自動車用品とオプションマットの分類

①ライン装着マット ②ディーラーマット

③市販マット

8-1-2 オプションマットの需要動向

8-2 オプションマットの生産・需要量(国産、輸入)

8-3 オプションマットの繊維動向

8-3-1 オプションマットの繊維消費量(PPf、BCF、N)

8-3-2 繊維メーカーの販売量と供給先

8-4 オプションマットのシェア

8-4-1 アセンブラ各社の海外進出状況

8-4-2 オプションマットの海外生産形態

8-4-3 アセンブラ各社の展開状況

(株)大阪ケミカル・マーケティング・センター

調査レポート出版、委託調査、クライアント調査

TEL: 06-4305-6570 FAX: 06-6774-6828

e-mail: info@osaka-cmc.co.jp

<https://www.osaka-cmc.co.jp>